

トヨタ、クラウンセダンをフルモデルチェンジ

— 同時に、ステーションワゴンならびにバンも改良を実施 —

トヨタ自動車㈱は、クラウンセダンをフルモデルチェンジし、12月7日より全国一斉に発売した。

「最高の誇りと最大の満足を提供できる高級フォーマルセダン」を基本コンセプトとする新型車の主な特徴は、次のとおり。

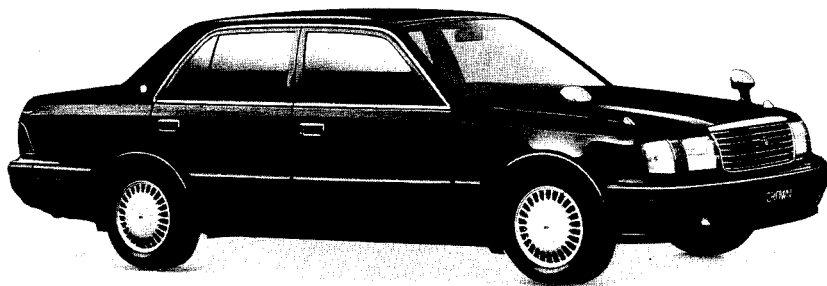
1. 伝統を継承した上で 気品と格調を高めた外形デザイン
2. 後席重視の思想を具現化した ゆったりとくつろげるインテリア
3. VVT-i (*1) 搭載エンジン、4輪ダブルウィッシュボーンサスペンションなどの採用により、大幅に進化した基本性能
4. ABS、運転席・助手席SRSエアバッグの全車標準装備 (*2)、3ℓクラストップレベルの低燃費の実現など安全・環境への一層の配慮

なお、パーソナルユースに配慮し、クラウンセダンの2ℓスーパーサルーンエクストラには、装備・内装を充実したロイヤルSパッケージ装着車を新たに設定している。

また、クラウンステーションワゴンをマイナーチェンジし、内外装をリファインするとともにABSならびに運転席SRSエアバッグを全車に標準装備している。同時に、クラウンバンについては最新の排出ガス規制への適合を図っている。

(*1) VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent) : 連続可変バルブタイミング機構の意
3ℓ 2JZ-GE型エンジンに採用

(*2) 助手席SRSエアバッグは、LPG仕様車を除く全車に標準装備



クラウンセダン ロイヤルサルーンG [E-JZS155-AEPUF]

【車両概要】

セダン

1. 伝統を継承した上で 気品と格調を高めた外形デザイン

- ① フロントは、立体的で堂々としたラジエーターグリル、クリスタルなレンズカットの大型ヘッドランプ、立体的造形により押し出し感のあるフロントバンパーなどにより、格調の高さを表現。
- ② サイドは、優れた居住空間を実現するロングキャビンのデザインを採用。
- ③ リヤは、立体感を表現したコンビネーションランプや繊細なクロームメッキトリム処理などにより、落ち着いた品の良さを強調。
- ④ 運転席から車両の四隅を把握しやすくして車両の取りまわし性に配慮するとともに、5ナンバーと3ナンバーの2種類のボデーサイズを採用。

2. 後席重視の思想を具現化した ゆったりとくつろげるインテリア

- ① 室内パッケージは、ゆったり感、心地よさを追求。特に、後席については膝元ならびに頭上スペースを拡大するとともに、クォーターピラーをたて、ルーフ部を後方へ延長することで後方からの日射に配慮。
- ② 落ち着いたフォーマルな雰囲気の室内デザインをテーマに、伸びやかで広がりを感じさせる水平基調のインストルメントパネル、ファブリックをレザーで囲んだ格調のあるドアトリム、そして、豊かなクッション性がありしっかりとサポートするシートなどを採用。
- ③ 後席乗員の使用性・快適性に配慮した次に代表される装備を、グレードに応じて標準またはオプションで設定。
 - ・ スライド量を拡大したリヤパワーシート
 - ・ カップホルダーを新たに追加した大型コンソールボックス付リヤアームレスト
 - ・ リヤ左席乗員の良好な前方視界を確保する助手席可倒式ヘッドレスト
 - ・ オットマン機能付助手席シート
 - ・ 自動車電話等の電源として使用可能なアクセサリースOCKET
 - ・ 収納がスムーズなダンパー組込みアシストグリップ
 - ・ 後席角度調整式読書灯
 - ・ ツィーターをリヤのドアトリムに設置したオーディオシステム

3. VVT-i搭載エンジン、4輪ダブルウィッシュボーンサスペンションなどの採用により、大幅に進化した基本性能

(1)エンジン

- ① 2ℓから3ℓまでの、力強さと静かさおよび滑らかさを誇る5種類をラインアップ。
- ②特に2JZ-GE型エンジンについては、吸気バルブの開閉時期を連続的に制御することにより、運転条件に応じた最適なバルブタイミングが得られる新開発のエンジン技術VVT-iの搭載や、吸気冷却ダクトの設定、吸排気マニホールドシステムの最適化などにより、低中速トルクを約10%向上。
これにより、力強い発進加速、伸びの良い滑らかな追越し加速を可能にするなど高級車にふさわしい余裕のある動力性能を実現。
またVVT-iの採用、高圧縮比化、摩擦損失の低減などにより、大幅な燃費向上を実現した上、構成部品の高剛性化などにより優れた静粛性を確保。

〔搭載エンジンの主要諸元〕

	ガソリン			ディーゼル・ターボ	LPG
	2JZ-GE (VVT-i)	1JZ-GE	1G-FE	2L-TE	1G-GPE
排気量 (cc)	2,997	2,491	1,988	2,446	1,988
最高出力 (PS/rpm)	220/5,600	180/6,000	135/5,600	97/3,800	110/5,600
最大トルク (kg・m/rpm)	30.0/4,000	24.0/4,800	18.0/4,400	22.5/2,400	15.5/2,400
10・15モード走行燃費 (km/ℓ)	9.4	9.0 <FR車>	9.6	—	—

(2)ボデー、サスペンション

- ①伝統のしなやかな乗り味と穏やかなステアリングフィールはそのままに、通常走行や高速走行などさまざまな状況下で卓越した安定性を獲得し、また群を抜く静粛性を実現することを狙いに、新開発のVIPS (Vibration Isolated Progressively Silent) キャビンと新設計の4輪ダブルウィッシュボーンサスペンションを採用。

(3)ドライブトレイン

- ①走行条件に応じて、センターデフの差動制限機構を電子制御し、前後輪の駆動トルク配分をベースの30 (前) : 70 (後) からセンターデフロック状態まで、リニアに制御する先進のフルタイム4WDシステムを一部グレードに採用。
これにより、通常走行時では高級車にふさわしいFR車の自然な操舵フィーリングを、滑りやすい路面などの走行時では高い走行安定性を実現。

4. A B S、運転席・助手席 S R S エアバッグの全車標準装備、 3 ℓ クラストップレベルの低燃費の実現など安全・環境への一層の配慮

(1)安 全

① 予防安全については、良好な運転視界ならびに疲労の少ない運転空間の実現、優れた緊急回避運動性能の確保という観点から、また、衝突安全については、様々な事故形態を考慮した客室空間の確保、2 次衝突の緩和、乗員の脱出・救出容易性の観点から、それぞれ徹底追求。

② 主な予防安全の技術および装備は次のとおり。

- ・配光性能を高めたヘッドランプおよびバックアップランプ
- ・一部グレードにオプション設定した G P S ボイスナビゲーションシステム付エレクトロマルチビジョン〔来春実用化予定の V I C S（道路交通情報通信システム）に対応した機器（後日発売）の接続によって渋滞情報などの表示が可能〕
- ・一段と優れた運動性能を実現した新開発シャシー
- ・全車標準装備とした A B S
- ・一部グレードに標準またはオプション設定した T R C
- ・一部グレードに設定した電子制御フルタイム 4 W D システム

③ 主な衝突安全の技術および装備は次のとおり。

- ・オフセット前面衝突や側面衝突を含む様々な方向からの衝撃に対して客室の変形を最小限に抑える V I P S (Various Impact Protection Safety) キャビン
- ・全車標準装備とした運転席 S R S エアバッグ
- ・全車標準装備とした助手席 S R S エアバッグ（L P G 仕様車を除く）
- ・全車標準装備としたプリテンショナー付フロントシートベルト
- ・全車標準装備とした衝撃感知ドアロック解除システム

(2)環 境

① 2 J Z - G E 型エンジン搭載車は、V V T - i や、高度な制御技術によってロックアップクラッチの作動領域を拡大したフレックスロックアップ システムを採用し、約18%の燃費向上（従来型比）となる 3 ℓ クラスではトップレベルの低燃費9.4km/ℓ（10・15モード走行）を達成。

② 製造工程内で発生する樹脂端材ならびに市場から回収したバンパーリサイクル材を一部部品に活用。

③ 樹脂材質識別に役立つマーキングを継続して行うとともに、リサイクル時の解体作業効率を考慮して締付箇所の削減など取りはずしやすい構造を採用。

ステーションワゴン、バン

1. 内外装のリファイン（ステーションワゴンのみ）

- ① ラジエーターグリル（3ナンバー車）およびリヤコンビネーションランプのデザインを変更し、より高級なイメージを表現するとともに、バックドア上端部についてはスポイラー一体タイプの形状を採用。
- ② シート表皮ならびにドアトリム表皮をより高級感のあるデザインに変更（一部グレードを除く）。
- ③ 205／65R 15タイヤ、アルミホイール、本革巻きステアリング&シフトレバー、サイドマッドガードなどスポーティな装備を採用したツーリングセレクション装着車を設定。
- ④ 引き出し式のカップホルダーを標準装備（一部グレードを除く）。
- ⑤ 電動チルト&テレスコピック式ステアリングを一部グレードに標準装備。
- ⑥ マルチA Vステーションを一部グレードにオプション設定。

2. 安全装備の充実 他

- ① A B S をステーションワゴンの全車に標準装備。
- ② 運転席 S R S エアバッグをステーションワゴンの全車に標準装備するとともに、バンの全車にオプション設定。
- ③ ステーションワゴンに搭載の 2 L - T E 型エンジンならびにバンに搭載の 1 G - F E 型エンジンについて、最新の排出ガス規制に適合。

【販売概要】

1. 販 売 店 全国のトヨタ店
- 〔 東京地区は東京トヨペットならびに東京トヨタで販売
大阪地区は大阪トヨペットで販売（但し、バンは大阪トヨタでも販売） 〕
2. 月販目標台数
- | | |
|-----------|--------|
| セ ダ ン | 1,300台 |
| ステーションワゴン | 600台 |
| バ ン | 100台 |
3. 店頭発表会 12月16日（土）、17日（日）

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

	エンジン	グレード他	トランスミッション	サイズ	東京	名古屋	大阪
セ ダ ン	1 G - F E	スーパーデラックス	5速マニュアル	5ナンバー	2,315	2,310	2,315
			4速オートマチック		2,410	2,405	2,410
		2,690			2,685	2,690	
		3ナンバー		2,790	2,785	2,790	
		5ナンバー		2,810	2,805	2,810	
		3ナンバー	2,890	2,885	2,890		
	2 L - T E	スーパーデラックス	E C T	5ナンバー	2,630	2,625	2,630
		ロイヤルサルーン		3ナンバー	3,360	3,355	3,360
	スーパーサルーンエクストラ	2,990			2,985	2,990	
	1 J Z - G E	スーパーサルーンエクストラ(4WD)			3,370	3,365	3,370
		ロイヤルサルーン			3,380	3,375	3,380
	2 J Z - G E	ロイヤルサルーン	E C T - i E		3,690	3,685	3,690
		ロイヤルサルーンG			4,030	4,025	4,030
	1 G - G P E	スーパーデラックス	4速オートマチック	5ナンバー	2,420	2,415	2,420
		ロイヤルサルーン		3ナンバー	2,770	2,765	2,770

◎

ステーションワゴン	1 G - F E	スーパーデラックス	4速オートマチック	5ナンバー	2,490	2,485	2,490
		ロイヤルエクストラ		3ナンバー	2,750	2,745	2,750
		*2 ツーリングセレクション装着車			2,800	2,795	2,800
	2 L - T E	ロイヤルエクストラ	2,960		2,955	2,960	
	1 J Z - G E	ロイヤルエクストラ	E C T		3,030	3,025	3,030
		*2 ツーリングセレクション装着車			3,080	3,075	3,080
		ロイヤルサルーン	*3 E C T (フロアシフト)		3,240	3,235	3,240

バ ン	1 G - F E	デラックス	5速マニュアル	—	1,737	1,732	1,737
		スーパーデラックス	4速オートマチック	—	1,936	1,931	1,936

◎掲載写真

*1 ロイヤルSパッケージ：パーソナルユースに配慮し、アルミホイール、電動格納式リモコンドアミラー、ジャカードモケットシート表皮などの装備・内装などを設定

*2 ツーリングセレクション：205/65R15タイヤ、アルミホイール、本革巻きステアリング&シフトレバー、サイドマッドガードなどスポーティな装備を設定

*3 コラムシフト車はフロアシフト車に対して30千円安

E C T：電子制御式4速オートマチック

E C T - i E：電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック（インテリジェント）以上